

会場	ご意見・ご質問の概要（順不同）
北区	説明会の資料やパネル、動画（説明部分のみだけでも）を市のHPに早く載せたほうが良い。報道に頼るとどうしても切り抜きになり正確な情報が伝わらない可能性が高い。なぜ使われないのか。使い道がないからではないだろうか。電子マネーへのチャージができれば多くの人が使えるかもと説明を聞いて思った。（だからノーカットでみなさんにみてほしい）
北区	結果的に財政的な理由だということが分かった。本来の外出支援が健康増進に結びつくのは市の実態調査からも明らかだが、あえて利用上限を引き下げる意味が分からない。交付を受けていない人、利用していない人の公平感というか、身体的に交通機関を利用できない、加齢、障害によるものであり健康状態、食事、タバコなど健康寿命は本来敬老パスとは別々に解決すべきもの。現状の制度のもとでの充実が願い。
北区	健康寿命延伸の趣旨はおっしゃる通りで、十分に理解できた。札幌市の財源が大変なものも理解している。現行の制度を維持しつつ、自己負担額を上げるのはいかがか。70代以上の高齢者の多くはdigital divideの洗礼を受けている。ごく少数のITに詳しい方をのぞくと、スマホを使っただけの操作には困難が伴うものと思う。加齢によって指先の操作も難しくなっている。その点のご配慮をお願いしたい。福祉の政策には感謝している。
北区	ポイントの意味がよく理解できない。具体的な説明をしてほしかった。今までのICカードは維持してほしい。これから使えると思ってた人はがっかりすると思う。どうか老人の社会に出ていく活動をストップするようなことはしないでほしい。自宅に届く、今回のICカードの書類の郵送も何度も来てすぐ無駄遣いだと思う。そういう経費も湯水のように使わないでほしい。税金の削減の仕方は他にもある。
北区	現状の「敬老パス」の維持を希望する。ポイント制度についてはポイント獲得するために活動を促され活動しなくてはパス利用ができないというのは高齢者にはなじまない。あらかじめパス料金付与しなければ実質使えなくなる。ということは「ポイントを稼ぐ」というやり方は市民にたいしておかしいと思う。「抽選会」などというお楽しみは誰が喜ぶ。余計な事。私たちは生活必需品としてパスを使っている。馬鹿にされたようで悔しい。
北区	敬老パスだけでなく、市の予算の中で考えたい。例えば札幌ドームの予算は？札幌ドームの収支は？活用策。タクシーを使ったらすぐ1000円になる（チャージ）予算要求の概要ではどの項目にあるのか。高齢者はポイントが得られないのでは？（身体的、運動能力）
北区	さっぽろ広報を見たときびっくりした。説明を聞いて納得。でもやはり今まで通りの敬老パスが安心して使用できる。
北区	健康寿命を延ばす政策は賛成。現行制度は最良と考える＝個人負担やむなし。健康敬老パスは負担も必要。2万円ポイント上限を5万にするべき。
北区	私は市内在住の耳が不自由な方々のボランティアを50年以上活動しており、交通費の負担がある。70歳になりようやく負担が少し軽くなり喜んでたのにいきなり改悪になり反対。ボランティア活動は生きがいであり、健康作りに役立っている。ボランティア活動にポイントを！現在の制度を続けてほしい。または助成してほしい。健康作りは地域で運動できる場所が必要。
北区	対象の活動に、障がいなので参加できない人が多いなか、健康寿命の延長の課題と移動のための手段を同じにして考えることが問題。ポイントカードで歩数をどうカウントするのか。
北区	56.8%が利用されていないとのことだが理由は？利用されていない市民の声から今回の変更提案なのか？
北区	ポイントの本人確認できるか？アプリを立ち上げできない。息子にしてもらおう手間。令和4年の実績平均チャージ1,143円。コロナで出かけたくても出かけられない。この1年だけで考えるのは納得いかない。急に金額がかわるのは考えられない。変更するのは一番お金と時間が係る問題。今の制度で自己負担が増えるのは仕方ないと思う。今の制度が良い。
北区	7万→2万の引き下げは健康寿命につながらない圧倒的意見が出た。一つ一つ納得できる意見。

会場	ご意見・ご質問の概要（順不同）
北区	敬老バスを使っていない人がなぜ使っていないのか。実際聞いているのか。前回の対象者へのアンケートからかなり年数がたっている。利用者にアンケートをとってから進めてほしい。地域的にJR・タクシーを使わなければ、動けない人がいるので使いやすさを考えてほしい。サピカもJR使えるシステムにすれば良いのでは？スマホにアプリ、ポイントカードを作るための費用はどのくらいになるのか？制度が変わる事で利用している人が使えるのか疑問。ウォーキングで2万歩歩くことはどのくらい日数がかかるか考えているか？2万ポイント貯めないとチャージできないのか？
北区	今のままで賛成。自己負担上がる事は覚悟の上。
北区	体が不自由な方の買い物、病院などの足として利用していたものがなくなる声は老人にとって負担が大きくなり経済的に大変になると思う。敬老バスの利用データはコロナの前でありこれからは増える可能性があり検討の余地ある。札幌市の良い制度を廃止することは反対。ぜひ今まで通りとはいかなくても多少金額を（買う）上げると考えてほしい。ポイント制はまだまだまだ検討（皆の意見）を聞く余地あり。
北区	2万ポイントは少ない3万～4万を望む。ポイント制は取扱い事務が複雑になるのを予想する。高齢が進む程参加に積極的にならないのではないか。取得ポイントの使用期限をなしにしたらどうか。フレイルの予防対策について、具体的な方法を広く報せることはできないのか。（自分は大学教授の予防法、タンパク質の取り方を実践している。）
北区	声が割れて聞き取ることができません。今まで通りでよい。
北区	通院6カ所、サークル2カ所通っている。医師に運動しなさいといわれて頑張っている。敬老バスがありがたい。今まで通りでお願いしたい。
北区	毎週1～2回のボランティア活動に年間を通して通っている。年齢と交通事故を考えて自家用車を処分したので敬老バスを利用しており廃止されると外出する機会が減り体力も落ちてしまう。敬老バスの利用が出来ていない方に対してポイント制があっても良いと思う。敬老バス廃止は反対。ポイントカードに付与する機械はどこに設置し費用はいくらになるのか。
北区	ボランティア活動が出来なくなる。補助が一気になくなるのはおかしい。
北区	5月に70歳になり敬老バスで大変助かっている。5月から12月までに約2.5万円使い、特に冬の散歩に使うのに残っていて残り半分をこの冬季に使うつもり。去年は冬道で2度ほど転び大けがするところだったのでそのまま外へ出ずにすませてしまった。それが今年は地下鉄を使い一日1万歩歩けている。体調もよく健康増進にはもってこいの敬老バス！！ところが2万上限では冬の分が無くなってしまう。また元に戻ってしまうとなると心配。最低でも5万円までの上限を残してもらいたい。
北区	今の敬老バスは素晴らしいと思っています。みんなそれぞれ体の調子、精神があり頑張れる人だけにポイントはとても乱暴だと思います。選択制にして今まで通りの使い方の人、ポイント制の人、にしたらどうでしょうか。ボランティアをする人を優先とか、いろいろな行動に参加できない人にはポイントを出せないなどおかしいと思います。それぞれの体調のあり方は年齢をいかに理解できないと思います。やさしい札幌のまちを望んでいます。
北区	敬老バスを現状のままにしてほしい。あいの里の人より80代の方も行きたかったが来れないので。敬老バスがあるから街に行ける。（年金暮らし）行けば、買い物する。なくなれば札幌市の経済効果がなくなるのでは。健康と敬老バスを合わせる所の説明に納得できない。よくわからない。
北区	この間のコロナ禍の高齢者の外出制限での敬老バスの利用の減少があるのではないかと。ポイントを貯めることで、交通機関を利用しない人が使用する様になるとは思えない。福祉は公正であるものではないか。ポイントを貯めたら恩恵が受けられるのは福祉といわないのでは？70代で活発に外出して健康寿命を伸ばすのが大切。90代になって外出できなくなるので…
北区	ポイント制は反対。限度額を10万にして個人の希望を重視してタクシーなど交通も使えるようにしてほしい。

会場	ご意見・ご質問の概要（順不同）
北区	敬老バスを利用できない人がかわいそうということか。今利用している人たちが優遇されてるからか同レベルにしたほうがよい。ということに聞こえる。どうしてもこの制度をやめたいのだ！というように思えてならない。お金がかかるのは分かるが税金からでできるのもわかる。国と同じで高齢化は十分わかっていてやもえないと何度も言ってる行政が許せない。我々が理解できるためにはもう一度聞きたい。
北区	健康寿命を延ばすと健康バスはイコールになるとは考えられない。Q5、利用割合 0円56.8%を協調している。利用したくてもできない人 車 現制度はそのままに付加ポイントをつけると良いと思う。
北区	健康寿命延伸のためには、現行制度の継続（ただし、自己負担を上げることも視野にいれる）の方が医療費・介護費を含め札幌市の負担が少ないと考える。
北区	ポイントを獲得する、場所や方法は行政が決めるのではなく個人の自由。歩こうが、どこに行こうがポイントのためではなく自分のため。アプリの開発業者と繋がっているのではないかと思う。ポイントカードで歩数がためられるのか。
北区	高齢者の交通事故が増える。制度説明のために市役所に混乱がおきる。
北区	敬老バスは現行制度を維持して、その上でバス利用が困難な人もいるのでタクシーの利用ができるようにしてほしい。健康寿命と別に考えてほしい。
北区	健康寿命延伸のため敬老バスの制度を改変するという論理建てだが？健康寿命延伸は総合的な施策である。ましてや介護労働者の不足は低賃金が原因であり、寿命が問題なのではない。予算配分の問題である。高齢者の敬愛というバスの原点に立ち返りシンプルな制度にするべき。歳出削減が目的ではないか？シミュレーションがあれば公開してほしい。
北区	予算についてはオリパラで使用した27億円を教訓にするべき。